

## 歴史に学び未来を紡ぐ安心充実予算 総額748億1千万円を可決 — 予算審査特別委員会のあらまし —

### 分科会・委員会での審査

質問・質疑終了後、予算審査特別委員会を経て各分科会で審査されました。

21日に開催された予算審査特別委員会では、各分科会での審査の経過と結果が報告され、一般会計、国民健康保険・後期高齢者医療・介護保険・下水道事業の各特別会計に反対の意見がありました。採決の結果、賛成多数により原案のとおり可決されました。

22日の本会議では、予算審査特別委員会の報告を受け、討論が行われました。

討論では、保育園の指定管理者が株式会社であること、高齢者宅への配食サービスが遅れをとっていること、第二学校給食センターでの調理業務を委託していること、公共施設の使用料を値上げすること、亀城公園等整備基金に反対であることなどにより反対であるとの意見が出されましたが、採決の結果、議案はいずれも原案のとおり可決されました。

平成25年度予算は、本会議での質問・質疑に続き、全議員で構成する予算審査特別委員会を経て、各分科会で審査されました。

一部の予算に反対意見がありましたが、起立採決の結果、賛成多数で可決されました。

### 本会議での質疑

質問・質疑では、市長にその方針を問いました。

本会議での質問  
質疑については、6～8ページの「質問質疑」をご参照ください。

### 【分科会での主な質疑】

#### ■企画総務

防犯灯LED化事業について  
防災備蓄倉庫整備事業について  
地域活動活性化事業について  
市債について

#### ■福祉経済

認可外保育所補助金について  
（仮称）夢と学びの科学体験館整備事業について  
技能五輪全国大会プレイベント開催事業について  
観光案内施設整備事業について  
高齢者予防接種事業について  
大名行列開催補助事業について  
わくわく広場運営委託事業について  
がん検診・高齢者予防接種について  
障害者の就労支援について  
福祉タクシー助成事業について  
在宅寝たきり認知症高齢者見舞金支給事業について  
妊婦検診について

#### ■建設水道

再生可能エネルギー推進事業について  
震災対策整備事業について  
フローラルガーデンよさみの評価について  
地方バス路線維持補助事業について  
公共施設連絡バス運行管理事業について  
市道0114号線の整備状況について

#### ■文教

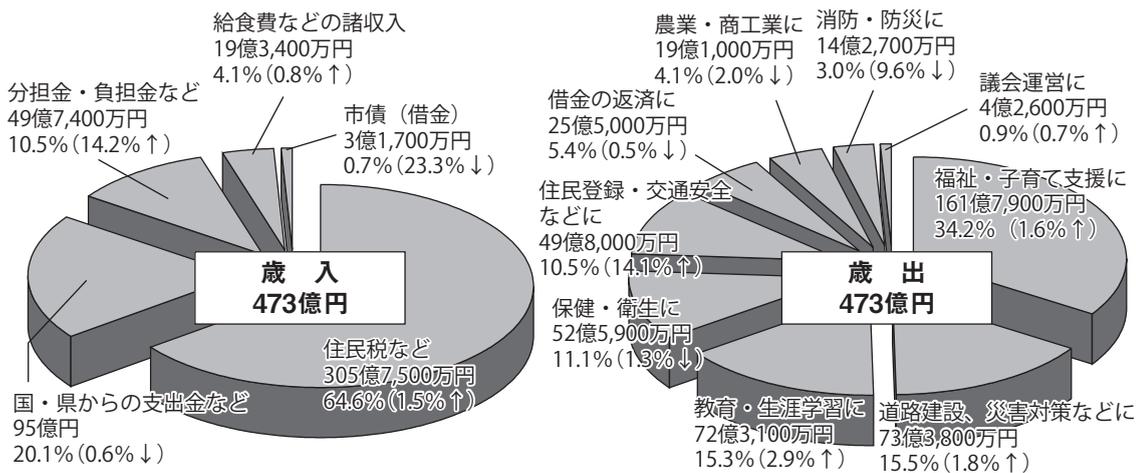
子ども相談事業について  
学校施設の維持管理について  
グラウンド等施設整備事業について  
コンピュータ教育事業について  
刈谷城築城480年記念関連事業について  
ウェーブスタジアム刈谷陸上競技場第3種公認更新事業について

## 25年度予算の総額

会計名	本年度	前年度比較	伸び率
予算総額	748億1,000万円	11億4,100万円	1.5%
一般会計	473億円	9億3,000万円	2.0%
特別会計	239億3,200万円	2億1,200万円	0.9%
小垣江駅東部土地区画整理事業会計	2億7,100万円	▲ 3,400万円	▲11.1%
野田北部土地区画整理事業会計	2億 900万円	8,300万円	65.4%
下水道事業会計	44億7,000万円	▲ 4億3,200万円	▲ 8.8%
国民健康保険会計	115億6,500万円	2億7,600万円	2.4%
後期高齢者医療会計	12億7,300万円	5,600万円	4.6%
介護保険会計	61億4,500万円	2億6,300万円	4.5%
企業会計	35億7,800万円	▲ 100万円	▲ 0.1%
水道事業会計	35億7,800万円	▲ 100万円	▲ 0.1%

※百万円単位で四捨五入しています。

## 一般会計の内訳 ( )内は対前年度比



〈国・県からの支出金などの内訳〉 国庫支出金、県支出金、地方譲与税、利子割交付金、配当割交付金、株式等譲渡所得割交付金、地方消費税交付金、自動車税取得税交付金、地方特例交付金、地方交付税、交通安全対策特別交付金

〈分担金、負担金などの内訳〉 分担金及び負担金、使用料及び手数料、財産収入、寄附金、繰入金、繰越金

〈農業・商工業などの内訳〉 農林水産業費、労働費、商工費、災害復旧費、諸支出金、予備費

(注) 金額は百万円単位、割合は小数点以下第一位で四捨五入しているため、総額や割合と一致していない場合があります。

## 特別会計と企業会計のあらまし

本市には一般会計のほか、特別会計が6会計と企業会計が1会計あります。予算総額のうち、特別会計は239億3,200万円で、32.0%、企業会計は35億7,800万円で4.8%を占めています。

特別会計は、自治体が特定の事業を行う場合などに、一般会計から分離して経理を行うものです。

企業会計とは、株式会社等の民間企業と同様の会計方式により、経理を行います。

特に、水道事業の運営は、「地方公営企業」の一つであり、公営という面と企業という面を持っているため、一般会計、特別会計とは別に、収支を計上します。

### 特別会計

土地区画整理事業……公共施設の整備改善と土地の利用増進を図り、健全な市街地の造成を目的としています。

〈小垣江駅東部地区〉 施行面積 81.7%

主な事業：建物等調査委託、整地工事(1,349平方<sup>㎡</sup>)、物件移転(1件)ほか

〈野田北部地区〉 施行面積 4.4%

主な事業：画地確定測量委託、整地工事(2,117平方<sup>㎡</sup>)、物件移転(1件)ほか

下水道事業……家庭等の生活排水を適切に排除し、快適な生活環境を確保するとともに、川や海の水質を保全し、自然環境を守ります。また、雨水を速やかに排除し、浸水被害から住民の安全を確保します。

国民健康保険……相互扶助の精神にのっとり、保険加入者の医療費の負担や、出産、葬祭に関わる費用を支給します。

後期高齢者医療……老後における健康の保持と医療の確保を図り、世代間の負担を明確化することで、高齢者の福祉を増進します。

介護保険……介護が必要になっても住み慣れた地域や自宅で、できるだけ自立した生活を送ることができるよう、保健医療サービス及び福祉サービスの保険給付等を行います。要介護・要支援認定者が介護保険対象サービスを利用した際に費用の9割分を保険から給付します。また、要介護・要支援状態になるおそれの高い方に予防事業を実施します。

### 企業会計

水道事業……安全で良質な水道水を常時安心して使用できるよう万全の体制を整えます。

給水戸数61,900戸、年間総給水量18,102,000立方<sup>㍎</sup>、1日の平均給水量49,600立方<sup>㍎</sup>

# 平成25年度施政方針に見る主な事業 竹中良則 市長

市民の皆様が“元気で幸せ”を実感できるまちづくりの実現に向けて、最小の経費で最大の効果をあげることを念頭に、効率的で効果的な行財政運営を進めます。

(平成25年度主要事業の中から新規事業を中心に掲載。全ての主要事業は市のHPから参照できます。)



施政方針演説を行う市長



## 刈谷城築城 480年

刈谷城築城480年と天誅組義挙150年を迎えることから「歴史のまち刈谷」として様々な事業を実施します。

- ・刈谷城築城480年記念展やチビッコ甲冑行列、天誅組シンポジウムなど、記念事業を展開するとともに、家紋入り甲冑、のぼりなど啓発物品を作製 **3,800万円**

## 教育文化分野

確かな学力の定着と豊かな人間性の育成をめざした学校づくりや、学習する意欲と能力を養い、生涯にわたって学習できる都市づくりを推進します。



- ・中央児童館を科学体験館としてリニューアルするとともにプラネタリウムを更新(25年~26年度) **6億900万円**
- ・児童の放課後の安心安全な居場所として、既存の6校に加え富士松東小に放課後子ども教室を開設 **1,599万円**
- ・ウェブスタジアム刈谷の「陸上競技場第3種公認」を更新するため、施設や備品を整備 **5,998万円**



## 都市環境分野

生活の質の維持・向上を目指し、都市と自然が共存した魅力ある住みよいまちづくりを推進します。

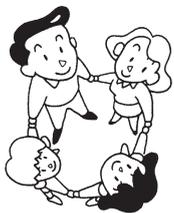
- ・刈谷駅南口の歩道を整備し、車両、自転車及び歩行者を分離した安全な駅前空間を確保 **2,000万円**
- ・名鉄富士松駅利用者の安全性及び利便性向上のため、線路西側に改札口を新設 **2億9,251万円**
- ・JR逢妻駅利用者の安全性及び利便性向上のため、エレベータ設置にかかる詳細設計を実施 **833万円**

## 産業振興分野

農業、商業、工業とバランスの取れた産業振興を図り、誰もが笑顔で働けるように、賑わいのある明るいまちづくりを推進します。



- ・中小企業の新製品、新技術開発を支援し、「ものづくりのまち刈谷」の発展を促進 **871万円**
- ・平成26年度に愛知県で開催される、第52回技能五輪全国大会のイベントを開催 **906万円**
- ・市の玄関口である刈谷駅周辺に、レンタサイクルの貸出しや銘菓の販売等を行う観光案内所を設置 **2,019万円**



## 計画推進分野

市民と行政の信頼関係を深め、豊かで魅力あるまちの実現に向けて協働できるまちづくりを推進します。

- ・地域コミュニティの絆づくりを目指し、地域活性化のための制度を検討したり、モデル地区を選定し課題解決を支援するコーディネーターを派遣 **38万円**
- ・平成26年度からの一般旅券(パスポート)発行開始へ向け、執務室の改修や備品を購入 **654万円**



## 福祉安全分野

より良い保健・福祉サービスを提供するとともに、災害や犯罪などへの安全性を高め、安心して暮らせるまちづくりを推進します。

- ・社会福祉法人が行う、平成26年度開所予定の特別養護老人ホームの施設整備に対して補助を実施 **1,650万円**
- ・高齢者に対し、インフルエンザの予防接種に加えて肺炎球菌予防接種費用の助成を実施 **7,603万円**
- ・築40年が経過する富士松南保育園を、現園舎の北側に建て替えるための設計を実施 **2,000万円**
- ・公共施設に全国瞬時警報システムを接続するとともに、地震等の災害発生時に、地元コミュニティFMから緊急情報を受信できる防災ラジオを購入し販売 **900万円**
- ・地域での犯罪発生の抑止のため、駅前広場及び市街地に防犯カメラを設置 **690万円**
- ・通学路に指定されている道路のうち、歩車道が分離されず危険な区間にグリーン舗装を施工 **1,700万円**

## 教育行政方針(要旨) 太田武司 教育長

学校教育に期待されている、子どもたちの「生きる力」を育むとともに、生涯学習の推進をはじめ、芸術文化、スポーツの普及、振興など各種事業の開催や市民活動への支援を図ります。

### 学校教育の充実

- ・子どもの健全な育成を図るため、親や子ども等の総合的な相談窓口として子ども相談センターを開設 **2,272万円**
- ・通常学級に在籍する、発達障害のある子どもたちの学習をサポートするための支援指導補助員を増員 **2,324万円**
- ・老朽化した東刈谷小学校と刈谷南中学校の校舎を改造し、教育環境を改善 **4億4,660万円**
- ・アレルギー給食など、きめ細かな対応により安全で栄養豊かな給食を提供 **6億9,156万円**

### 生きがいをもつ生涯学習都市づくり

- ・開館30周年を迎える美術館の記念企画展として、収蔵作品を紹介するコレクション展や中原淳一展、井上洋介展を開催 **5,561万円**
- ・刈谷偉人伝として、豊田佐吉・喜一郎親子を紹介し、顕彰するDVDを作成 **658万円**
- ・第4回森三郎童話賞として創作童話の全国募集や、市内小中学生から森三郎作品の読書感想文などを募集 **225万円**



生誕100周年記念 中原淳一展を開催  
表紙原画(『ジュニアそれいゆ』第24号)  
1958年©JUNICHI NAKAHARA/ひまわりや